



学校だより

大崎上島町立大崎上島中学校

令和6年1月15日(月) 9号

Tel(0846)64-2055 Fax(0846)64-3999

jh01@ed.town.osakikamijima.hiroshima.jp

被災された方へ黙とう 3学期始業式

1月9日(火)、令和6年のスタートは能登半島地震で無くなられた多くの方を悼み、黙とうを捧げての始まりとなりました。

(始業式での学校長式辞より)

おはようございます。今日はお正月気分ではありませんけども、皆さんと今年初めて会いましたので改めて挨拶したいと思います。あけましておめでとうございます。さて、令和6年の始まりは元日に能登半島地震が起こり、12年前の東日本大震災を思い出しました。NHKのアナウンサーの方が、「津波が来ます。すぐに逃げてください。逃げて。」と繰り返した言葉を聞きました。とにかく被害が大きくなるように祈るばかりです。また、2日には羽田の航空機事故。日本の安全神話が崩れ去る思いに駆られました。現在、能登半島地域では亡くなられた方すべての方の人数がまだ把握できていません。多くの家屋が倒壊し、そして多くの方々が未だ避難生活を継続しておられます。今回の地震や飛行機事故から、今こうして私たちが安心・安全の上での生活ができていることは、本当に稀な状態なのかもしれない、ということに気づかされました。だからこそ、今、自分の生き方や家族とのつながり、友人や知人とのつながりについてしっかりと考えなければならないと思います。自分の命も、他人の命も大切にすることを常に持って欲しいな、という風に思っています。

話は変わりますが、皆さん、初日の日の出を見ましたか。ちょっと寒かったのですが、私は近くにある竜王山の初日の出を拝みに行きました。新しい年が始まるという気分で見ましたから、太陽がいつもより赤く力強く輝いていました。感動して今年一年が良い年になることを願って頑張ろうという気持ちになりました。みなさんも新しい年を迎えて、新たな希望や目標をもっていることと思います。ここで私から皆さんにお伝えしたいことがあります。一年生は今まで以上に自分の行動に責任を持ち、その上で、自分のことだけでなく周りの人のことも考えることができる学年になって欲しいなと思っています。仲間と協力のできる学年になってください。二年生は学級集団としてますます充実させることとともに、三年生になるという意識を少しずつ高めていって欲しいと思います。よく、「二年生の三学期は三年生のゼロ学期」といわれます。そのような意識で取り組んで欲しいなと思います。三年生は大崎上島中学校の最後の学期を迎えます。自分の進路を切り開くために最大限の努力を尽くし、最高学年にふさわしく少しの緊張感と良い雰囲気をもって卒業を迎えて欲しいなと思っています。一、二年生とともにこの三学期はまとめの時期です。このまとめという時期は、ばらばらになったもの、いくつかのものを集めてひとつにするという意味と、もう一つ一学期、二学期に学び体験したことを集め一つにするという意味もあります。



【黙とうを捧げる】



【校長先生式辞】



【真剣に話を聞く生徒】

どちらとも大切ですが、三学期は皆にとって今まで学んだことや体験したことを組み合わせて、新しい何かを作り出して欲しいなと思っています。一つ例を出します。かつてアメリカ合衆国にアポロ計画という宇宙計画がありました。人が実際に月に行って月を調べるという研究です。この計画は17号まで続けられました。11号、12号は月面着陸を成功します。ところが、13号は月面に着陸する寸前に事故が起きて宇宙船の外壁が吹き飛び、酸素も電力も水も足りなくなってしまいます。その窮地を救ったのが13号に乗り組む予定のもう一人の乗組員でした。彼が13号の船内にある部品を熟知していて、アメリカの管制センターから指示を出し、船内にあったものをつなぎ合わせて酸素発生装置等を作り出したのです。このアポロ13号の奇跡の生還は本にも映画にもなっているので興味があったら見てください。一見して全く関係ないものと思っていなくても何かと何かを結びつけることで新しいものを生み出すことができる、限界だと思える場面であっても冷静にあきらめず考え抜く思考、考えが大切なのです。そう考えると、三学期というものは、一、二学期の経験を組み合わせることによって何か新しいことを生み出すことができます。是非、経験したことや学習したことを組み合わせて新しいものを生み出す、そういう意識をもって三学期、いろんなことにチャレンジしてもらいたいと思います。



【管制センターの様子】

生徒会執行部にバトンが託されました～生徒会認証式～



生徒会会長 ・学級委員長
生徒会副会長・図書委員長
学習委員長



美化委員長
保健委員長
広報委員長



【新会長あいさつ】

「僕たち新生徒会執行部は、あいさつがよく、夢や目標に向かってがんばることができ、皆さんが悩みなどを気軽に相談できる学校にしていきたいと思っています。これから一年間、よろしくお願いします。」

前執行部へ新委員長より感謝状贈呈



君、君、君、さん、君、さん、一年間お疲れさまでした。学校が楽しく元気で盛り上がるように、常に先頭に立って様々な取組を行ってくれました。ありがとうございました。